



THE SERVICE CLUB OF THE Y.M.C.A.
THE Y'S MEN'S CLUB OF OMIHACHIMAN
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION
 OF
 Y'S MEN'S CLUB

2025 年 9 月 号



例会場：アンドリュース記念館
 (ヴォーリズ建築第1号)

HEAD QUARTERS

SHIGA Y.M.C.A.
 537-3 TAKAKAI-CHO
 OMI-HACHIMAN SHIGA
 523-0891 JAPAN
 TEL 0748(33)2420
 FAX 0748(34)8230

会 長 岡 田 弥 生 書 記 太 田 美智代
 直前会長 岡 田 弥 生 塩 貝 友 也
 次期会長 塩 貝 友 也 会 計 平 田 美喜蔵

<http://hama510toril5shira8.wixsite.com/my-saite>

例会日：毎月第3土曜日 出席第一・時間厳守・奉仕 創立1948年5月17日

会 長 主 題 岡 田 弥 生 (近江八幡)
 びわこ部長主題 安 澤 勝 (彦根シャトー)
 西日本区理事主題 中 井 信 一 (奈良)
 アジア会長主題 田 上 正 (熊本むさし)
 国際会長主題 エドワード オン (シンガポール)

「愛でつなぐパート2」
 「がんばろう 西日本区！がんばろう ワイズ!!」
 「世界中の仲間とYYYライフを楽しみましょう!!」
 「信念と愛を持って行動しよう！」
 「信念、愛、行動」

9 月 第 1 例 会 (音楽例会)

日 時：9月20日(土) 19:00~21:00

会 場：アンドリュース記念館

19:00 会食

19:30 司会 坂井 ワイズ

開会点鐘 岡田 会長

ワイズソング斉唱

点呼 会務報告 太田 書記

20:00 クラリネット演奏 アンサンブルF

20:45 ドライバータイム 塩貝 ワイズ

20:55 YMCA の歌

21:00 閉会点鐘 岡田 会長

記録 塩貝 ワイズ

・・・アンサンブルF様のプロフィール・・・

結成1年目のクラリネットカルテットです。普段はそれぞれ別の吹奏楽団で演奏している4人です。色々なジャンルの曲を心込めて演奏します。

9月のハッピーデー

◆誕生日

浅岡 京子メネット 3日

浅岡 徹夫 23日

◆結婚記念日

該当者なし



9月の予定

◆3日 14時 広報委員会

◆4日 10時 ドライバー委員会

◆17日 19時 役員会

◆29日 13時 シンスのサマースクール

8月度出席状況

在籍者数 17 名 功労会員 2 名

出席者数 12 名 ゲスト 5 名

メーキャップ 2 名 メネット 3 名

出席率 93.3% (算定会員 15名)

ニコニコ 10,000 円 計 21,000 円

今月の聖句

「わたしを苦しめる者を前にしても あなたはわたしに食卓を整えてくださる」(詩編 23:5)。

今年も各地で豪雨による被害が出ていて、人々の生活が脅かされていることを案じています。熊本の教会にいましたときに、熊本地震の被災者となった時のことを思い出すのです。真夜中に震度7の激震に見舞われ、なんとか牧師館から這い出して、近所の人たちや逃げてこられた会員の方々とともに、教会の駐車場に敷いたブルーシートの上で朝を待ちました。うち続く余震の中、スマホの緊急警戒警報が繰り返し鳴り響き、不安ばかりが募る夜でした。

そんな人生最悪とも思える夜が明け始めると、そんななかで女性会の方々が、そそくさと朝ごはんの準備をはじめられたのです。駐車場に長机をひっぱりだし、ペットボトルの水でご飯を炊いておにぎりを握り、カセットコンロで手早くお味噌汁を作って食卓に並べます。どんな状況の中でもその場に居るみんなでご飯を食べる、という強い意志と生活者のしたたかさを感じました。冒頭の詩編の一節を思い起こし、ほんとうに心強い思いにさせられたのです。駐車場でともに怖ろしい夜を明かした教会員と近所の方々が、自己紹介をしながら朝の食卓を囲みます。40日にわたる教会避難所生活のはじまりでした。

確かに、最悪と思える朝もあります。それでも神さまは、わたしたちに食卓を整えてくださいます。空腹を充分には満たさない、貧しく簡素な食卓かもしれませんが。それでも神さまはわたしたちを生かし続けられるのです。そこに、ともに食卓を囲む仲間がいるならば、わたしたちは困難を乗り越えていけるに違いありません。

小泉 基(日本福音ルーテル札幌教会牧師)



< 強調 月 間 > EMC YES

楽しいクラブに人は集まる！ 魅力あるクラブに人は集まる！人が集まるからこそ大きな奉仕ができる！メンバー満足度を高めることが『会員増強』の鍵！各クラブにおける『メンバー満足度』を真剣に考える機会を作ろう
 久保田雅彦 EMC事業主任(京都グローバル)ル

檜山ワイズの訃報に接して、残念でなりません。教えて頂きたいことが沢山ありました。檜山ワイズの上に平安が与えられますように。ご家族が、神様の恵みのうちに慰められますようにお祈りいたします。

私は、EMC 委員長を担うにあたり、「狭き門より入り、狭き道を真剣に進む」と決意しました。近江八幡クラブも高齢化する中、楽しみを分かち合うばかりでは、滅びに至る道となりかねません。伝統を守りながら、魅力ある近江八幡クラブにしていきたいのです。

不安定化する社会の状況、オンリーワンを唱える指導者が台頭してきた今こそ、岡田会長主題「愛でつなぐ」を受けて、ワイズコミュニティは、意味を持つと思います。思いの丈を語り合い、絶対にN0と言わない居場所をつくりましょう。

まず、家族や子どもたち、地域の方々にワイズ活動を知ってもらい、若いワイズ・カムバックワイズを迎えましょう。私の今年度、EMC にかける思いは、熱いですよ。



8月度第1例会

8月16日(土)開催

浅岡 徹夫

お盆が明けても猛暑が続く8月16日(土)、アンドリュース記念館には続々とメンバーやゲストが挨拶を交わしながら集結し、19時の開会時間を前に司会の太田ワイズから食事開始の指示があり、8月第1例会は開始された。

岡田会長の開会点鐘後、最初に7月24日亡くなられた檜山ワイズのご冥福をお祈りして全員で黙とうを捧げました。檜山メネットからもお言葉を頂き、これまで活躍された生前の檜山ワイズへの思いを新たに、故人を偲びました。

その後ワイズソング、太田書記の点呼、会務報告と進められ、ゲストの岡村次期理事、蒲生野クラブ入会予定の七黒要さん、八木ワイズのご子息、今回の講演者宮城光夫さんが紹介された。今後の予定ではシンス関連のボランティア活動、じゃがいもファンドの実施発表等が話された。北海道からじゃがいも等の到着予定がこの時点で不確かであったが、その後の調整結果で10月13日(月・祝)に決まった。その後災害ボランティアの宮城さんから「能登の現状からみた日頃の備え」の講話を分かりやすく話して頂いた。能登半島災害の実情と問題点を踏まえながら、災害は何時何処に来るか分からず、自分の所は大丈夫とは思わずに、ハザードマップ・避難場所・経路・避難備品・常備薬・簡易トイレその他災害に備える意識と、日頃から地域でのコミュニケーションを大切にしたいと話された。後日宮城さんからラインでお手紙を頂戴し、身に余るお褒めの言葉に合わせ「一瞬宗教団体のイメージを感じた」との感想があり、恐らく最初のワイズソングで片手を上げて歌った時の事を言われたと思うと、率直な感想に心なやみました。今月のお誕生祝いは八木ワイズと西川メネットでした。八木ワイズは、何時も岡田会長がお祝いの品をそれぞれの対象者にあつたものを選んで渡していることに感心されていた。最後は何時もの集合写真で会を終え帰路に着いた。今回は近江八幡クラブの会員が12名、メネット3名、ゲスト5名でした。



講師 宮城氏

岡村会長

七黒氏

ゲストの皆様

檜山氏

八木コメット

8月度の誕生祝い
八木ワイズ 西川メネット

1回アジア太平洋地域大会(テーマ: For Greater Joy!)に参加して「チアーズ!」の発声で約600人のグラスが高らかに掲げられて始まった晩餐会はワイズメンのパワー、団結を改めて感じた瞬間でした。本大会はバスセンターやサクラマチヒルズなどの複合施設内にある熊本城ホールから始まりました。



オープニングでは伝統ある「山鹿灯籠おどり」と圧巻の「大津太鼓」が披露されました。その後開会し、熊本市長の祝辞、国際会長就任式、アジア太平洋地域会長就任式と続きました。休憩後は大野嘉宏氏(京都パレス)による基調講演、コンテストの作品披露、IBC締結式と続きました。

夜は2夜に渡りホテル日航熊本で晩餐会が行われました。私は他クラブとはほとんど接点がなかったのですが、浅岡ワイズから紹介いただくなどして他クラブのワイズメンとも親交を持つことができました。

また、岡田会長から2夜も晩餐会がある大会はそうそうないので、2夜とも近江八幡から参加した3人で写真を撮りましようと言っていたき、思い出の記録もバッチリ撮れました。

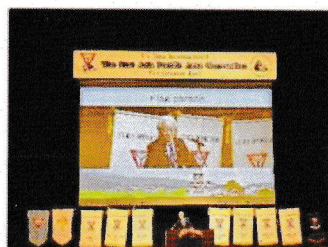
様々な国のクラブから歌や踊りが披露され、普段はそれぞれの持ち場で活動するワイズメンが、こうして集まることもいいなと実感しましたし、直前会長自らアパトウをBGMにダンスされるなど、皆さんパワフルでした。

熊本は交通事情が抜群なため「期間中全ては難しいけど何とか参加したい」という思いに答えやすく、また会場周辺が繁華街のため、晩餐会後の更なる親睦もし易いなど「交流の機会づくりの場」として最適でした。

ワイズの最も重要な使命はYMCA支援ですが、そのYMCAが目指す社会教育(仲間との交流を通じて規律や協調性、責任感を醸成すること)の大切さを体感しているリーダーOP達にワイズの門戸を叩いてほしいとずっと考えています。

しかし私が知るリーダーOP達は意義を強く感じつつも、主に金銭的な理由により門戸を叩けずにいます。必死に働いて働いて・・・でもワイズで活動する余裕は・・・という状況です。

常日頃「借金してでもワイズで活動する意味はある」と冗談ながら公言していることもあり、締め切り当日まで迷いましたが本大会に参加しました。この大会の経験談はリーダーOP達にも共有したいと考えています。



YMCA 夏休み学童支援

8月6日(水)～9日(金)

安田 博彦

夏休み真っ盛り8月6日～9日YMCA学童保育のお手伝いに参加させて頂きました。当学童保育はY会館の3階と4階(体育館)の全フロアを使用し小学校1～6年生約60名の学童さん達が利用されています。市内三つの学区から参加されており、1～3年の低学年の子供達が多いようでした。毎日のスケジュールは9時～5時まできっちり決められおり、朝の挨拶から始まり宿題・遊び・昼食・自由時間・企画時間・おやつ時間・帰りの会と一日を過ごしておられます。その間 数名のリーダーさん達がお世話されておられますが、子供達の色々な要望を受けとめ、1日を見守るそのエネルギーは私達には推測も出来ないくらい大変なことに察しました。私達の役目は、企画時間プログラムとして、日頃余り接しない体験やお話を子供達が経験する事を担っています。



①小さな本立て(ブックエンド)工作教室: 小さな側板2枚と4本の棒を、ネジ釘8本で組み立てるものです。子供達はネジマワシを経験するのも初めてだし、側板が斜めになり、大人たちに手助けしてもらった光景も多々ありました。最後に、マジックやシールで模様を描く作業は皆個性を発揮し笑顔で夢中になっていました。②理科実験教室: ご存知ボブおじさんの・空き缶つぶし・真空ボール・こぼれないコップ水・ゴムシート板 などお馴染みの出しものでしたが、子供達の不思議そうな様子や「僕も私もやりたい」という子供達は感心を示していました。③こんな動物みたことない「なまけもの」や「タスマニアデビル」等8種類の絶滅危惧種の紹介です。睡眠時間が1時間や一生木の上で過ごすなど、生き伸びるため様々な生活習慣を強いられる動物。子供達には新鮮な知識を感じた事と思います。3択問題では、大きな声で手を上げていた子供達でした。④色付き粘土教室: 粘土に色を付けたり、色々な飾りを付けたりして、それぞれの思いを形にしていました。気が付けば1時間以上も熱中していたようです。参加者は、平田、太田、安田各ワイズと平田メネットでした。



■ワイズメンもボランティアで活躍

今年の夏も YMCA の学童（近江八幡）において、ボブおじさんこと近江八幡ワイズの安田博彦ワイズに登場していただきました！

理科実験教室では「バン・デ・グラーフの真空」という真空容器の中で高電圧を発生させ、粒子を加速させて性質を調べる実験を行っていただき、子ども達は興味深々！！大興奮の子ども達の笑顔がたくさん見られました。とても楽しい企画を実施していただき、大変ありがとうございました。

この長い夏休み、子ども達の心に残るプログラムになったと思います。



*子どもたちのイベント等で活躍いただけるワイズメンを募集しています。

■サマーキャンプ終了しました！

暑かった夏のイベント・サマーキャンプのプログラムが無事に終了しました。晴天の日もあれば3日間雨模様といったキャンプもありましたが、プログラム中に大きなトラブルもなく、川遊びやカヌー等を存分に楽しむことが出来ました。

事前の準備ワークや当日の運営を支えてくださった皆さまのご協力に心より感謝申し上げます。

また YMCA 館内では夏休み企画・書道教室 特別プログラムや English Summer Day Program、音楽演奏会が行われ、たくさん子ども達が各々のイベントを楽しむことが出来ました。これから冬の風物詩・スキーウインタープログラムの企画に入っていくと思います。



■トーンチャイム演奏者募集中！

少し季節感が異なりますが、クリスマス会イベントの中の1つ、トーンチャイム演奏への参加者を募集しています。人ひとりがそれぞれの音を担当し、みんなでひとつの音楽を創り上げていきます。当日のクリスマス会まで8回の練習を経て、当日成果発表を行っていただきます。是非この機会にトーンチャイムの柔らかな美しい音色を味わってみませんか！



2025 年 8 月 13 日水曜日。私は一年の内でも特にこの日を心待ちにしていました。2年越しの広島 ZDA Zoom-Zoom スタジアムでの「広島カープ VS 阪神タイガース」の試合観戦が叶いました。それも我が国の終戦（原爆被爆）80 年の「ピースナイター」です。



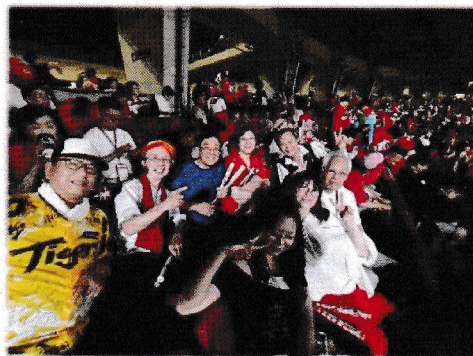
思えば 2023 年 5 月 6 日の広島・西宮・近江八幡 3 クラブの DBC 企画の広島での「観戦ツアー」は雨天中止（広島美術館「ピカソ展」は良かった）。リベンジ企画の 2023 年 9 月 8 日の甲子園での試合では、私は不覚にも「コロナ感染」となり参加できず…。昨年（2024 年 8 月 3 日）は娘と孫を連れてかろうじて MAZDA Zoom-Zoom スタジアム観戦に行ったものの、YMCA、ワイズメンズクラブの同志との観戦は出来ずにいました。

それが今回、広島クラブの藤川 洋ワイズのご尽力により「非公式」（あくまで個人的）な企画とはいえ、お声掛けをいただき実現できたことに大きな喜びと感謝でありました。当日は平田ワイズと安田ワイズ、そして荻が広島に入り、広島クラブからは藤川ワイズはもとより、河野会長、立野 西日本区チャプレンご夫妻、福山クラブの上久保ワイズ（西中国部部長）、YMCA 職員の渡辺姉、台湾からの短期留学生のリン姉と 10 名での観戦でした。

「ピースナイター」ではカープの全選手は「86」番（原爆投下の 8 月 6 日）のユニフォームを着てのプレーでした。始球式はご自身が被爆 2 世でもある歌手の吉川晃司さん（イニングの合い間にはジョン・レノンの「Imagine」も熱唱）。スポーツを「平和」に楽しむことのできる世界の実現をスタジアム全体で願い祈りました。（残念ながらカープは負けました。2023 年に続き今年のタイガースは強い）。翌日はこれまた藤川ワイズのご案内で呉市の「てつにくじら館」を見学しました。

（お隣の「大和ミュージアム」は改装中でした）。海上自衛隊が運営する施設ですが、「平和貢献」としていまだに海上にある機雷（海地雷）の掃海活動を行っていることや、潜水艦内部を体験できる等、興味深く「国際平和」について考えるよき訪問でした。

藤川ワイズの種々の解説からも背景がよく理解できました。これらの企画、次回是非とも「公式企画」として DBC を絡めて実現したいと思いました。



あ と が き

毎日、暑い日が続いていますね。皆様いかがお過ごしでしょうか。今期から広報委員を務めさせて頂きます。よろしくお願いいたします。クラブの活動は 7 月が新期であることを前例会で知りました。天気予報では 今年 は 6 月が 7 月の暑さ 7 月は 8 月、8 月は 8 月で、夏の前倒しで秋が早いのかと思いきや、9 月は 8 月の暑さと言っていました。季節感がなくなりつつあります。十分な水分補給と体温上昇に気を付けてください。 西 哲男

9 月度 各クラブ日程表
メーキャップ致しましょう !!!

4 日	木	長浜クラブ第 1 例会
8 日	月	彦根クラブ第 1 例会
9 日	火	滋賀蒲生野クラブ第 1 例会
10 日	水	高島クラブ第 1 例会
11 日	木	彦根シャトークラブ第 1 例会
18 日	木	長浜クラブ第 2 例会
20 日	土	近江八幡クラブ第 1 例会
25 日	木	彦根シャトークラブ第 2 例会